



2023年1月20日

各位

上場会社名 株式会社リソー教育  
 代表者名 代表取締役社長 天坊 真彦  
 (コード番号: 4714 東証プライム)  
 問合せ先 取締役副社長(CFO) 久米 正明  
 (TEL 03-5996-3701)

## 2023年2月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ および2024年2月期 業績予想に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2023年2月期の通期業績予想について、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 2023年2月期 通期業績予想の修正について (2022年3月1日～2023年2月28日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	33,000	3,610	3,700	2,500	16.20 円
今回発表予想(B)	31,500	2,600	2,600	1,600	10.36 円
増減額 (B-A)	△1,500	△1,010	△1,100	△900	—
増減率 (%)	△4.5%	△27.9%	△29.7%	△36.0%	—
(ご参考) 前期実績	30,008	3,030	3,048	2,431	16.25 円

#### 2. 2024年2月期 業績予想について (2023年3月1日～2024年2月29日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
2024年2月期 通期	34,000	3,000	3,000	2,060	13.35 円
2023年2月期 予想比	+7.9%	+15.3%	+15.3%	+28.7%	—

### 3. 修正の理由

当社はこれまで、子どもたちの未来と教育を守るため、当社独自の感染防止策を講じ、安心して通塾できる環境作りに注力しつつ、積極的な新校展開を推し進めてまいりました。

また、2022年7月頃からの新型コロナウイルス第7波での講師および生徒での罹患者発生による一部授業実施時期のずれがあったものの2023年2月期第3四半期連結累計期間では学習塾事業、学校内個別指導事業および人格情操合宿教育事業が前期を上回り、売上高が前年同期比5.4%増となりましたが、新型コロナウイルス第8波による感染拡大で主に講師の罹患者が増加し、長期化する感染拡大により授業の実施も想定より進んでいないため、売上高は当初予想より下回る見込みです。

また、利益につきましても、優秀な人材の採用および確保のための先行投資、社員、講師の給与のベースアップをおこなったことによる人件費や、上期における広告宣伝費などが約8億円と、想定より増加したこと、加えて世界的なエネルギー需要の高まりによる資源価格、原油価格の上昇や円安による光熱費等をはじめとした諸物価が高騰しており、今後も状況が不確定であること、引き続き優秀な人材確保のための人件費が増加する見込みであるため修正いたします。

なお、2022年1月24日付「中期経営計画の策定に関するお知らせ」にて公表しております計画につきましては、2024年2月期を「2. 2024年2月期業績予想について」のとおりとし、2025年2月期計画につきましては算定次第の発表を予定しております。

### 4. 配当予想

配当予想の変更はありません。

以上